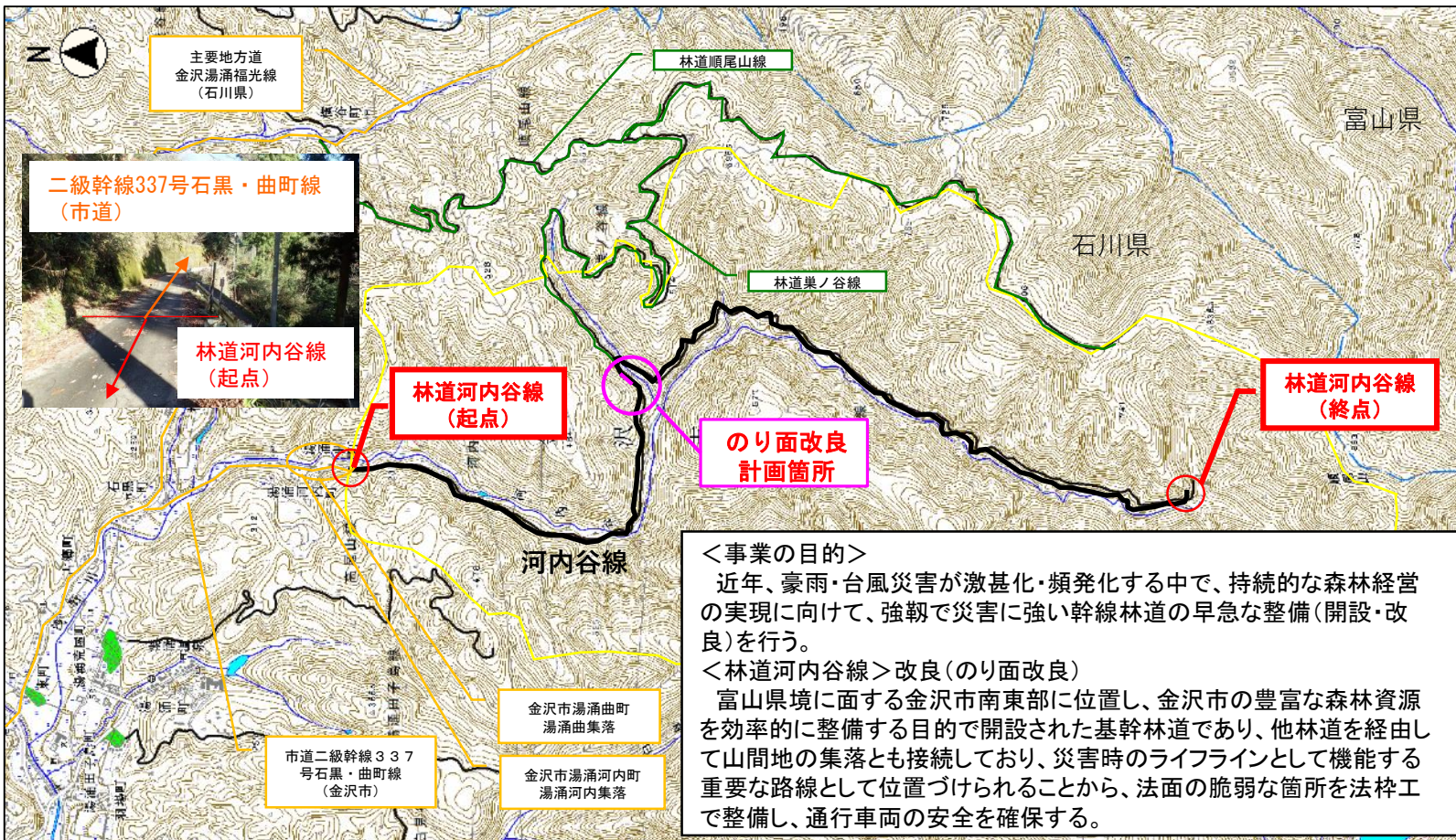


# 山村強靱化林道整備事業 河内谷線（石川県金沢市）



**<事業の目的>**  
 近年、豪雨・台風災害が激甚化・頻発化する中で、持続的な森林経営の実現に向けて、強靱で災害に強い幹線林道の早急な整備（開設・改良）を行う。

**<林道河内谷線>改良（のり面改良）**  
 富山県境に面する金沢市南東部に位置し、金沢市の豊富な森林資源を効率的に整備する目的で開設された基幹林道であり、他林道を経由して山間地の集落とも接続しており、災害時のライフラインとして機能する重要な路線として位置づけられることから、法面の脆弱な箇所を法枠工で整備し、通行車両の安全を確保する。

**【森林整備状況】**

**<森林整備状況>**  
 横谷県有林において計画的に間伐等を実施し、車両系システムにより林道河内谷線を幹線として効率的に木材生産拠点へ運搬

**【整備箇所】 のり面改良**

**<被害状況>**  
 岩盤の表層剥離による落石被害が頻発し、通行車両の安全確保が困難な状況

**【整備後イメージ】 法枠工**

**<整備方針>**  
 落石対策として法枠工よりのり面を整備し、車両の安全な通行を確保

# 山村強靱化林道整備事業

## 林道河内谷線（石川県金沢市）

<起点> 二級幹線 337号  
石黒・曲町線（金沢市）



# 緊急時の避難路として

(金沢市) 市道被災による集落の孤立

